

## 実施計画（令和4年度～令和6年度）事業一覧（節毎）

### 8節 産業経済（多様な産業が調和しながら発展し、豊かに暮らせる村）

	基本施策 番 号	実施施策 番 号	事業名
1	①	①	さとうきび病害虫防除事業
2	①	①	さとうきび優良種苗安定確保事業
3	①	①	一般農薬及び農産物出荷資材購入補助事業
4	①	①	島ヤサイ産地拡大推進事業
5	①	①	農業委員会運営事業
6	①	①	農業用廃プラスチック処理委託業務
7	①	①	中城村農業振興施設整備事業
8	①	①	耕作放棄条件改善事業（中城第3地区）
9	①	①	耕作放棄条件改善事業（当間地区）
10	①	②	家畜伝染病予防事業
11	①	②	農業次世代人材投資事業（旧青年就農給付金事業）
12	①	②	農業用水対策施設設置補助事業
13	①	④	機構集積支援事業
14	①	④	荒廃農地利活用促進事業
15	③	①	沖縄中部勤労福祉サービスセンター補助金
16	③	①	中城村シルバー人材センター育成補助金
17	③	①	中城村商工会育成補助金
18	③	①	とよむ中城産業まつり
19	③	⑥	石油貯蔵施設立地対策等交付金事業
20	④	②	村産品プロモーション推進事業
21	⑤	①	中城城跡共同管理協議会負担金
22	⑤	②	観光地周辺環境美化事業
23	⑤	②	中城村観光協会補助金
24	⑤	③	プロサッカーキャンプ誘致事業
25	⑤	④	ホームページ委託管理事業

# 実施計画書（令和4年度～令和6年度）

<b>事業名</b>	<b>さとうきび病害虫防除事業</b>					<b>事業区分</b>	継続事業
令和3年度 事業費	573	千円	令和4年度 事業費	549	千円	実施計画総事業費 (令和4～6年度)	1,647 千円
			対前年増減額	▲ 24	千円		

<b>事業概要</b>	<b>第四次総合計画位置付け</b>	<b>担当課</b>							
さとうきび病害虫（ガタバー及び野そ）一斉防除を行うため生産農家に対し農薬の配布を行う（負担：村50%、JA25%、製糖工場25%）。	<b>施策の大綱</b>	8節 産業経済(多様な産業が調和しながら発展し、豊かに暮らせる村)							
	<b>基本施策</b>	① 農業の振興							
	<b>実施施策</b>	① 収益向上のための取り組みの推進							
	<b>その他関係施策</b>								
<b>事業期間</b>		平成	1 年	～	令和	年	<b>積算資料</b>	有	
		担当係	農政係		担当名	比嘉 由美		内線番号	232

<b>事業を実施する必要性と現状の課題</b>	<b>事業実施効果</b>
近年、多様化する病害虫の異常発生によりさとうきび生産量に影響を及ぼしている。発生を抑制し生産量の向上を図るため、生産農家に対し農薬を配布し一斉防除を実施する。ガタバーや野そについては一斉防除により被害が軽減されているが、それ以外の病害虫（イネヨトウ、カンシャワタアブラムシ等）に対しても対策が必要である。	病害虫防除によりさとうきびの品質向上が図られている。防除はさとうきび栽培に欠かせない作業であり、また交付金（甘味資源作物）の交付要件であることから、継続して実施する。

令和4年度			令和5年度			令和6年度		
予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容
需用費	549	農薬配布消耗品費	需用費	549	農薬配布消耗品費	需用費	549	農薬配布消耗品費
合計	549		合計	549		合計	549	

財源内訳				財源内訳				財源内訳			
国庫補助金名	千円	%		国庫補助金名	千円	%		国庫補助金名	千円	%	
一般財源	549	千円	100 %	一般財源	549	千円	100 %	一般財源	549	千円	100 %

<b>令和4年度目標 (KPI等)</b>	さとうきびの病害虫防除事業を実施し、多様化する病害虫の発生を抑制し生産量の向上を図る。 令和2/3年期生産量 2,336 t	<b>令和4年度との相違点</b>	農薬散布の適正量の周知及び効率的な散布方法の普及
<b>今後の展開</b>	関係機関と協議し、防除方法や薬剤の効果を加味したより良い農薬の検討。	<b>目標</b>	多様化する病害虫発生の抑制
		<b>令和5年度との相違点</b>	農薬散布の適正量の周知及び農業機械をうまく活用した農薬散布方法の検討・普及
		<b>目標</b>	多様化する病害虫発生の抑制及び作業効率化

## 実施計画書（令和4年度～令和6年度）

<b>事業名</b>	<b>さとうきび優良種苗安定確保事業</b>					<b>事業区分</b>	継続事業
令和3年度 事業費	795	千円	令和4年度 事業費	795	千円	対前年増減額	0 千円
						実施計画総事業費 (令和4～6年度)	2,385 千円

<b>事業概要</b>	<b>第四次総合計画位置付け</b>					<b>担当課</b>		
無病性・強い発芽力・高品質・高収量などの特徴を持つ優良種苗の原種苗及び採種苗を圃場に設置し、生産農家へ栽培管理を委託して増殖させ、優良種苗の安定確保を推進する。	<b>施策の大綱</b>	8節 産業経済(多様な産業が調和しながら発展し、豊かに暮らせる村)					産業振興課	
	<b>基本施策</b>	① 農業の振興					担当係	農政係
	<b>実施施策</b>	① 収益向上のための取り組みの推進					担当名	比嘉 由美
	<b>その他関係施策</b>						内線番号	232
<b>事業期間</b>		平成	1	年	～	令和	年	
		積算資料	有					

<b>事業を実施する必要性と現状の課題</b>	<b>事業実施効果</b>
さとうきびの生産安定と品質向上を目的に沖縄県奨励品種の原種苗及び採種苗を圃場に設置し、優良種苗の確保及び普及を図る。 優良品種の普及と併せて、地域に適した品種選定、品種の特性を活かした栽培方法等の普及していくことが課題である。	安定多収品種の優良種苗を普及することでさとうきびの品質向上に寄与している。

令和4年度			令和5年度			令和6年度		
予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容
委託費	745	苗圃設置委託料	委託費	745	苗圃設置委託料	委託費	745	苗圃設置委託料
需用費	50	消耗品費	需用費	50	消耗品費	需用費	50	消耗品費
合計	795		合計	795		合計	795	

財源内訳				財源内訳				財源内訳			
国庫補助金名		千円	%	国庫補助金名		千円	%	国庫補助金名		千円	%
県補助金名	さとうきび優良種苗安定確保事業委託金	103	13 %	県補助金名	さとうきび優良種苗安定確保事業委託金	103	13 %	県補助金名	さとうきび優良種苗安定確保事業委託金	103	13 %
地方債		千円	%	地方債		千円	%	地方債		千円	%
その他( )		千円	%	その他( )		千円	%	その他( )		千円	%
一般財源		692	87 %	一般財源		692	87 %	一般財源		692	87 %

<b>令和4年度目標(KPI等)</b>	奨励品種を推奨し、さとうきびの品質向上及び反収増加を図る。 令和2/3年期生産量 2,336 t	<b>令和4年度との相違点</b>	地域に適した新品种の検討・選定
<b>今後の展開</b>	関係機関及び生産者の意見を基に地域に適した品種の選定を行う。	<b>目標</b>	品質向上及び反収増加
		<b>令和5年度との相違点</b>	新しい品種の選定及び農家への普及
		<b>目標</b>	品質向上及び反収増加

## 実施計画書（令和4年度～令和6年度）

<b>事業名</b>	<b>一般農薬及び農産物出荷資材購入補助事業</b>					<b>事業区分</b>	継続事業
令和3年度 事業費	1,960	千円	令和4年度 事業費	1,898	千円	実施計画総事業費 (令和4～6年度)	5,694 千円
			対前年増減額	▲ 62	千円		

<b>事業概要</b>	<b>第四次総合計画位置付け</b>	<b>担当課</b>						
JA沖縄・花き農協組合員（花き・果樹・野菜）が農薬及び出荷資材を購入する際に補助（10%）を行い農家経営の負担を軽減し本村の農業振興に寄与する。	<b>施策の大綱</b>	8節 産業経済（多様な産業が調和しながら発展し、豊かに暮らせる村）						
	<b>基本施策</b>	① 農業の振興						
	<b>実施施策</b>	① 収益向上のための取り組みの推進						
	<b>その他関係施策</b>							
<b>事業期間</b>		平成	1年	～	令和	年	<b>積算資料</b>	有
				担当係	農政係			
				担当名	比嘉 由美			
				内線番号	232			

<b>事業を実施する必要性と現状の課題</b>	<b>事業実施効果</b>
作物の多様化する病気や病害虫対策としての農薬補助及び高騰する出荷資材の購入補助を行い、生産経費を軽減し、農家の経営安定を図り、農産物生産量の向上を目指す。	農家負担を軽減し、農家の経営安定を図った。今後も継続して事業を実施し農家経営の安定に寄与する。

令和4年度			令和5年度			令和6年度		
予算項目	事業費（千円）	内容	予算項目	事業費（千円）	内容	予算項目	事業費（千円）	内容
負担金補助	1,278	一般農薬補助金	負担金補助	1,278	一般農薬補助金	負担金補助	1,278	一般農薬補助金
	620	農産物出荷資材購入補助金		620	農産物出荷資材購入補助金		620	農産物出荷資材購入補助金
合計	1,898		合計	1,898		合計	1,898	

財源内訳				財源内訳				財源内訳			
国庫補助金名	千円	%		国庫補助金名	千円	%		国庫補助金名	千円	%	
県補助金名				県補助金名				県補助金名			
地方債				地方債				地方債			
その他（ ）				その他（ ）				その他（ ）			
一般財源	1,898	千円	100 %	一般財源	1,898	千円	100 %	一般財源	1,898	千円	100 %

<b>令和4年度目標（KPI等）</b>	農家経営の安定化及び出荷数量の向上	<b>令和4年度との相違点</b>	補助の継続的な実施
<b>今後の展開</b>	農家経営の安定化及び出荷数量の向上を目指す。	<b>目標</b>	生産量の向上
		<b>令和5年度との相違点</b>	補助の継続的な実施
		<b>目標</b>	生産量の向上

## 実施計画書（令和4年度～令和6年度）

<b>事業名</b>		<b>島ヤサイ産地拡大推進事業</b>						<b>事業区分</b>		<b>継続事業</b>	
令和3年度 事業費	163	千円	令和4年度 事業費	163	千円	対前年増減額	0	千円	実施計画総事業費 (令和4～6年度)	489	千円
<b>事業概要</b>			<b>第四次総合計画位置付け</b>						<b>担当課</b>		
島ヤサイの産地力強化を推進するため、安定生産技術の現地実証とその効果の確認による生産農家への栽培指導、技術の普及活動等を実施する。			8節 産業経済(多様な産業が調和しながら発展し、豊かに暮らせる村)						産業振興課		
			基本施策			① 農業の振興			担当係	農政係	
			実施施策			① 収益向上のための取り組みの推進			担当名	比嘉 由美	
			その他関係施策						内線番号	232	
			事業期間			令和 3 年 ~ 令和 年			積算資料 有		
<b>事業を実施する必要性と現状の課題</b>						<b>事業実施効果</b>					
中城村の特産品である、島ニンジン近年の異常気象や多様化する病害虫の発生により品質及び出荷量が低下している。また、県内において島ニンジンの産地としての知名度も低い。本事業を活用して効率的な栽培方法の実証試験、技術の普及により品質及び生産量の向上や流通量の拡大を図る。						展示圃を設置し現地実証を行い、実証結果を生産農家へ普及する事により島ニンジンの品質及び生産量向上を図る。又、島ニンジン緑化防止包装フィルムの技術を普及させ流通量の増加を図る。					
<b>令和4年度</b>			<b>令和5年度</b>			<b>令和6年度</b>					
予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容			
委託料	163		委託料	163		委託料	163				
合計			合計			合計					
163			163			163					
<b>財源内訳</b>				<b>財源内訳</b>				<b>財源内訳</b>			
国庫補助金名		千円	%	国庫補助金名		千円	%	国庫補助金名		千円	%
県補助金名		千円	%	県補助金名		千円	%	県補助金名		千円	%
地方債		千円	%	地方債		千円	%	地方債		千円	%
その他( )		千円	%	その他( )		千円	%	その他( )		千円	%
一般財源	163	千円	100%	一般財源	163	千円	100%	一般財源	163	千円	100%
<b>令和4年度目標 (KPI等)</b>				<b>令和4年度との相違点</b>				<b>令和5年度との相違点</b>			
島ニンジン出荷数量の増加を目指す。 目標生産量 島ニンジン 55 t				島ニンジン増産に向けた栽培方法の確立及び作業省力化の実証・普及				島ニンジンの県外出荷に向け検討を行う。			
<b>今後の展開</b>				<b>目標</b>				<b>目標</b>			
島ニンジン包装フィルムの更なる普及。				島ニンジン出荷数量の増加 45 t				島ニンジン出荷数量の増加 55 t			

# 実施計画書（令和4年度～令和6年度）

<b>事業名</b>		<b>農業委員会運営事業</b>					<b>事業区分</b>	<b>継続事業</b>			
令和3年度 事業費	8,181	千円	令和4年度 事業費	8,445	千円	対前年増減額	264	千円	実施計画総事業費 (令和4～6年度)	25,335	千円

<b>事業概要</b>	<b>第四次総合計画位置付け</b>	<b>担当課</b>	
農業委員会は、農地法に基づく売買・貸借の許可、農地転用案件への意見を述べたり、遊休農地の調査・指導などを中心に農地に関する事務を執行している。	<b>施策の大綱</b> 8節 産業経済(多様な産業が調和しながら発展し、豊かに暮らせる村)	<b>農業委員会</b>	
	<b>基本施策</b> ① 農業の振興	<b>担当係</b>	
	<b>実施施策</b>	<b>担当名</b>	比嘉 和也
	<b>その他関係施策</b>	<b>内線番号</b>	236
<b>事業期間</b> 令和 年 ～ 令和 6 年		<b>積算資料</b>	有

<b>事業を実施する必要性と現状の課題</b>	<b>事業実施効果</b>
遊休農地や耕作放棄地が増加していることを踏まえ、平成28年4月1日から改正農業委員会法が施行され、農地等の利用の最適化の推進に関する事務（担い手への農地利用の集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消、新規参入の促進による農地等の利用の効率化及び高度化の促進）が必須業務となった。	優良農地の確保と有効利用に向けて審議し、認定農業者等担い手への農地利用の集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消、新規参入を図る。

令和4年度			令和5年度			令和6年度		
予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容
報酬	7,068	農業委員、農地利用最適化推進委員	報酬	7,068	農業委員、農地利用最適化推進委員	報酬	7,068	農業委員、農地利用最適化推進委員
旅費	148	費用弁償	旅費	148	費用弁償	旅費	148	費用弁償
交際費	10	会長交際費	交際費	10	会長交際費	交際費	10	会長交際費
需用費	244	消耗品	需用費	244	消耗品	需用費	244	消耗品
役務費	134	通信運搬費	役務費	134	通信運搬費	役務費	134	通信運搬費
委託費	786	会議録作成、システム保守	委託費	786	会議録作成、システム保守	委託費	786	会議録作成、システム保守
負担金	55	各種団体負担金	負担金	55	各種団体負担金	負担金	55	各種団体負担金
<b>合計</b>	<b>8,445</b>		<b>合計</b>	<b>8,445</b>		<b>合計</b>	<b>8,445</b>	

財源内訳				財源内訳				財源内訳			
国庫補助金名	千円	%	%	国庫補助金名	千円	%	%	国庫補助金名	千円	%	%
<b>県補助金名</b> 農業委員会交付金・農地利用最適化交付金	1,981	千円	23 %	<b>県補助金名</b> 農業委員会交付金・農地利用最適化交付金	1,981	千円	23 %	<b>県補助金名</b> 農業委員会交付金・農地利用最適化交付金	1,981	千円	23 %
<b>地方債</b>		千円	%	<b>地方債</b>		千円	%	<b>地方債</b>		千円	%
その他( ) 農業者年金委託金	140	千円	1.7 %	その他( ) 農業者年金委託金	140	千円	1.7 %	その他( ) 農業者年金委託金	140	千円	1.7 %
<b>一般財源</b>	<b>6,324</b>	千円	75 %	<b>一般財源</b>	<b>6,324</b>	千円	75 %	<b>一般財源</b>	<b>6,324</b>	千円	75 %

<b>令和4年度目標(KPI等)</b>	遊休農地解消(年間)3ha、担い手への農地集積1.17ha、新規参入(年間)2経営体を目標として活動する。 (農業委員6名、農地利用最適化推進委員6名)	<b>令和4年度との相違点</b>	令和4年度の課題を確認後改善を図る。
<b>今後の展開</b>	農地中間管理機構と連携を図る。	<b>目標</b>	優良農地の確保や担い手への農地利用集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消、新規参入の促進をする。
<b>令和5年度との相違点</b>		<b>目標</b>	優良農地の確保や担い手への農地利用集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消、新規参入の促進をする。



## 実施計画書（令和4年度～令和6年度）

<b>事業名</b>		<b>農業用廃プラスチック処理委託業務</b>					<b>事業区分</b>	<b>継続事業</b>			
令和3年度 事業費	738	千円	令和4年度 事業費	745	千円	対前年増減額	7	千円	実施計画総事業費 (令和4～6年度)	2,235	千円

<b>事業概要</b>	<b>第四次総合計画位置付け</b>	<b>担当課</b>	
村が農家からの委任を受け一括して農業用廃プラスチック類を回収（年間3回）し処理業者へ処理を委託することにより、農業経営の安定化を図り、村内の農業振興に寄与する。	<b>施策の大綱</b> 8節 産業経済（多様な産業が調和しながら発展し、豊かに暮らせる村）	<b>産業振興課</b>	
	<b>基本施策</b> ① 農業の振興	<b>担当係</b>	<b>農政係</b>
	<b>実施施策</b> ① 収益向上のための取り組みの推進	<b>担当名</b>	<b>比嘉 由美</b>
	<b>その他関係施策</b>	<b>内線番号</b>	<b>232</b>
<b>事業期間</b> 平成 23 年 ～ 令和 年		<b>積算資料</b>	<b>有</b>

<b>事業を実施する必要性と現状の課題</b>	<b>事業実施効果</b>
農業生産における廃プラスチック類は、農家自らの責任で適正に処理することが義務付けとなっているが、処理費の負担や処理場への持ち込みが厳しい農家が多く、また、農業経営が小規模な農家が多いことから、村で一括回収し処理する。回収時期、回収の際の仕分け、梱包の方法、付着物除去や産廃の発生の抑制、再利用等の周知をしていく。周知に際しては村のHPや広報誌を活用し、また行政・農業団体等を中心とした組織を設立するなどを検討する。	農業用廃プラスチックの適正処理と農家負担の軽減（処理料・マニフェスト交付事務等）が図られている。適正な回収処理を行うことで生活環境・公衆衛生の向上へ寄与している。

令和4年度			令和5年度			令和6年度		
予算項目	事業費（千円）	内容	予算項目	事業費（千円）	内容	予算項目	事業費（千円）	内容
委託料	745	農業施設廃ビニール処理委託料	委託料	745	農業施設廃ビニール処理委託料	委託料	745	農業施設廃ビニール処理委託料
合計	745		合計	745		合計	745	

財源内訳				財源内訳				財源内訳			
国庫補助金名	千円	%	%	国庫補助金名	千円	%	%	国庫補助金名	千円	%	%
県補助金名				県補助金名				県補助金名			
地方債				地方債				地方債			
その他（ ）				その他（ ）				その他（ ）			
一般財源	745	千円	100 %	一般財源	745	千円	100 %	一般財源	745	千円	100 %

<b>令和4年度目標（KPI等）</b>	<b>令和4年度との相違点</b>	<b>令和5年度との相違点</b>
協議会の適切な運用及び回収方法の指導徹底	協議会の適切な運用	協議会の適切な運用及び回収方法の指導徹底
<b>今後の展開</b>	<b>目標</b>	<b>目標</b>
関係機関と調整し、適正処理を行う。	回収方法についての周知・指導	回収方法についての周知・指導

# 実施計画書（令和4年度～令和6年度）

<b>事業名</b>		<b>中城村農業振興施設整備事業</b>				<b>事業区分</b>	<b>継続事業</b>
令和3年度 事業費	5,895 千円	令和4年度 事業費	6,254 千円	対前年増減額	359 千円	実施計画総事業費 (令和4～6年度)	18,122 千円

<b>事業概要</b>  重点品目の栽培技術の向上及び新たな推奨品目の検討に向けた栽培試験を行う。また、農業指導員を配置し、営農巡回指導を行うことにより生産農家の経営の安定化を図る。	<b>第四次総合計画位置付け</b>						<b>担当課</b>			
	<b>施策の大綱</b>	8節 産業経済(多様な産業が調和しながら発展し、豊かに暮らせる村)					産業振興課			
	<b>基本施策</b>	① 農業の振興					担当係	農政係		
	<b>実施施策</b>	① 収益向上のための取り組みの推進					担当名	山下		
	<b>その他関係施策</b>	中城村農業振興ビジョン					内線番号	232		
<b>事業期間</b>		令和	4	年	～	令和	8	年	<b>積算資料</b>	無

<b>事業を実施する必要性と現状の課題</b>	<b>事業実施効果</b>
生産農家は日常の栽培管理や収穫作業等に追われ、栽培技術の向上や新たな品目の検討にむけた栽培試験が実施できていない。その様な中、栽培技術の指導・支援に対する要望が多くあり、栽培技術の普及に向けた取組が必要である。	栽培技術の向上及び推奨品目の検討に向けた試験栽培を実施し、よりよい栽培方法や新たな品目を普及する事により、農作物の品質及び農家所得の向上に取り組むことができる。

令和4年度			令和5年度			令和6年度		
予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容
報酬	4,233	農業指導員1人、補助員1人	報酬	4,233	農業指導員1人、補助員1人	報酬	4,233	農業指導員1人、補助員1人
期末手当	512	2名分	期末手当	512	2名分	期末手当	512	2名分
共済費	651	2名分	共済費	651	2名分	共済費	651	2名分
旅費	206	2名分	旅費	206	2名分	旅費	206	2名分
消耗品	300	栽培試験用資材	消耗品	300	栽培試験用資材	消耗品	300	栽培試験用資材
備品購入費	320	栽培試験用備品	土地賃借料	32	試験圃場	土地賃借料	32	試験圃場
土地賃借料	32	試験圃場						
<b>合計</b>	<b>6,254</b>		<b>合計</b>	<b>5,934</b>		<b>合計</b>	<b>5,934</b>	

財源内訳				財源内訳				財源内訳									
国庫補助金名	沖繩振興特別推進市町村交付金	5,003	千円	80	%	国庫補助金名	沖繩振興特別推進市町村交付	4,747	千円	80	%	国庫補助金名	沖繩振興特別推進市町村交付	4,747	千円	80	%
県補助金名			千円		%	県補助金名			千円		%	県補助金名			千円		%
地方債			千円		%	地方債			千円		%	地方債			千円		%
その他( )			千円		%	その他( )			千円		%	その他( )			千円		%
一般財源		1,251	千円	20	%	一般財源		1,187	千円	20	%	一般財源		1,187	千円	20	%

<b>令和4年度目標 (KPI等)</b> ・栽培試験2品目以上 ・栽培試験の成果報告書作成	<b>令和4年度との相違点</b>  ・栽培講習会1回 ・栽培試験2品目以上 ・栽培試験の成果報告書作成	<b>令和5年度との相違点</b> ・栽培試験2品目以上 ・栽培指針の作成に向けた検討
<b>今後の展開</b>	<b>目標</b>	<b>目標</b>
継続的な栽培試験の実施	継続的な栽培試験の実施 栽培技術の普及	継続的な栽培試験の実施 栽培技術の普及



## 実施計画書（令和4年度～令和6年度）

<b>事業名</b>	<b>耕作放棄条件改善事業（中城第3地区）</b>					<b>事業区分</b>	継続事業
令和3年度 事業費	140,000	千円	令和4年度 事業費	71,175	千円	実施計画総事業費 (令和4～6年度)	71,175 千円
			対前年増減額	▲ 68,825 千円			

<b>事業概要</b>	<b>第四次総合計画位置付け</b>	<b>担当課</b>						
平成11年度に県営ほ場整備事業(当間地区)が完了した地区で、農道が未舗装(砂利道)のため、降雨時には路盤材の流失し、路面の痛みも激しい。また、日照時には粉塵が発生、飛散し農作物の品質低下等の悪影響を及ぼし、農業生産の低下につながっている。本事業で舗装を行い、優良農地の環境を整備し、農地中間管理機構との連携により意欲ある担い手への農地集積・集約化を推進する。	<b>施策の大綱</b>	産業振興課						
	<b>基本施策</b>	8節 産業経済(多様な産業が調和しながら発展し、豊かに暮らせる村)	担当係	土木水産係				
	<b>実施施策</b>	① 農業の振興	担当名	玉那覇				
	<b>その他関係施策</b>	① 収益向上のための取り組みの推進	内線番号	231				
<b>事業期間</b>		令和	2年	～	令和	4年	積算資料	有

<b>事業を実施する必要性と現状の課題</b>	<b>事業実施効果</b>
道路状態は道路が凸凹で道路敷は、草がおおい茂って、道路としての機能が失われている。また耕作地は道路まで膨らんでいる力所が見受られる。また、後継者不足により離農者が多く荒廃農地が多くなっている。	舗装することにより自らが付加価値の高い作物に転換できるようになる。また、農業環境が整うため新規就農者が参入しやすくなる。また、農地中間管理機構と連携により担い手への農地集積の加速化や生産効率の向上、農業の高付加価値化の推進等が図ることができる。

令和4年度			令和5年度			令和6年度		
予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容
工事	62,945	アスファルト舗装						
委託費	7,730	現場技術業務他						
補償費	500	サウキビ他						
合計	71,175		合計	0		合計	0	

財源内訳				財源内訳				財源内訳			
国庫補助金名	千円	%		国庫補助金名	千円	%		国庫補助金名	千円	%	
県補助金名	64,057	90	%	県補助金名			%	県補助金名			%
地方債			%	地方債			%	地方債			%
その他( )			%	その他( )			%	その他( )			%
一般財源	7,118	10	%	一般財源			%	一般財源			%

<b>令和4年度目標(KPI等)</b>	令和5年3月末までに舗装工事を完成する。耕作放棄地を、1筆でも多く解消できるようにする。	<b>令和4年度との相違点</b>		<b>令和5年度との相違点</b>	
<b>今後の展開</b>	舗装工事L=800m、荒廃農地解消1筆	<b>目標</b>		<b>目標</b>	

## 実施計画書（令和4年度～令和6年度）

<b>事業名</b>	<b>耕作放棄条件改善事業（当間地区）</b>					<b>事業区分</b>	新規事業（通常）
令和3年度 事業費	0	千円	令和4年度 事業費	38,000	千円	対前年増減額	38,000 千円
						実施計画総事業費 （令和4～6年度）	267,000 千円

<b>事業概要</b>	<b>第四次総合計画位置付け</b>	<b>担当課</b>		
平成11年度に県営ほ場整備事業(当間地区)が完了した地区で、農道が未舗装(砂利道)のため、降雨時には路盤材の流失し、路面の痛みも激しい。また、日照時には粉塵が発生、飛散し農作物の品質低下等の悪影響を及ぼし、農業生産の低下につながっている。本事業で舗装を行い、優良農地の環境を整備し、農地中間管理機構との連携により意欲ある担い手への農地集積・集約化を推進する。	<b>施策の大綱</b>	産業振興課		
	<b>基本施策</b>	8節 産業経済(多様な産業が調和しながら発展し、豊かに暮らせる村)	<b>担当係</b>	土木水産係
	<b>実施施策</b>	① 農業の振興	<b>担当名</b>	玉那覇
	<b>その他関係施策</b>	① 収益向上のための取り組みの推進	<b>内線番号</b>	231
<b>事業期間</b>		令和 4 年 ~ 令和 6 年	<b>積算資料</b>	有

<b>事業を実施する必要性と現状の課題</b>	<b>事業実施効果</b>
道路状態は道路が凸凹で道路敷は、草がおおい茂って、道路としての機能が失われている。また耕作地は道路まで膨らんでいる力所が見受られる。また、後継者不足により離農者が多く荒廃農地が多くなっている。	舗装することにより自らが付加価値の高い作物に転換できるようになる。また、農業環境が整うため新規就農者が参入しやすくなる。また、農地中間管理機構と連携により担い手への農地集積の加速化や生産効率の向上、農業の高付加価値化の推進等が図ることができる。

令和4年度			令和5年度			令和6年度		
予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容
委託費	38,000	実施設計	工事費	113,380	アスファルト舗装	工事費	113,380	アスファルト舗装
			委託費	620	現場技術業務	委託費	620	現場技術業務
			補償費	500	サウキビ他	補償費	500	サウキビ他
合計	38,000		合計	114,500		合計	114,500	

財源内訳				財源内訳				財源内訳			
国庫補助金名	千円	%	%	国庫補助金名	千円	%	%	国庫補助金名	千円	%	%
県補助金名	34,200	千円	90 %	県補助金名	103,050	千円	90 %	県補助金名	103,050	千円	90 %
地方債		千円	%	地方債		千円	%	地方債		千円	%
その他( )		千円	%	その他( )		千円	%	その他( )		千円	%
一般財源	3,800	千円	10 %	一般財源	11,450	千円	10 %	一般財源	11,450	千円	10 %

<b>令和4年度目標(KPI等)</b>	年度内に、実施設計の完了	<b>令和4年度との相違点</b>	令和5年度から工事開始。	<b>令和5年度との相違点</b>	令和5年度に引き続き工事を実施し、事業完了させる。
<b>今後の展開</b>	令和5年度から工事開始、耕作放棄地解消を増やす。	<b>目標</b>	舗装工事L=1,432m、荒廃農地解消2筆	<b>目標</b>	舗装工事L=1,400m、荒廃農地解消1筆

## 実施計画書（令和4年度～令和6年度）

<b>事業名</b>		<b>家畜伝染病予防事業</b>						<b>事業区分</b>		<b>継続事業</b>	
令和3年度 事業費	287 千円	令和4年度 事業費	270 千円	対前年増減額	▲ 17 千円		実施計画総事業費 (令和4～6年度)		844 千円		
<b>事業概要</b>			<b>第四次総合計画位置付け</b>						<b>担当課</b>		
家畜の伝染病疾病の発生を予防し、まん延を防止するため、ワクチン代を農家へ補助する。			8節 産業経済(多様な産業が調和しながら発展し、豊かに暮らせる村)						産業振興課		
			基本施策			① 農業の振興			担当係	農政係	
			実施施策			② 後継者の育成			担当名	平敷 翼	
			その他関係施策			6-①-②			内線番号	234	
事業期間			平成 24 年 ~ 令和 年			積算資料		有			
<b>事業を実施する必要性と現状の課題</b>						<b>事業実施効果</b>					
家畜伝染病により、畜舎内の家畜が感染し、死亡あるいは脳に障害を受け麻痺などの重篤な後遺症が残るのを防止する必要がある。						家畜伝染病予防確立における経営の安定。					
<b>令和4年度</b>			<b>令和5年度</b>			<b>令和6年度</b>					
予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容			
報酬費	200	予防注射獣医謝礼金	報酬費	200	予防注射獣医謝礼金	報酬費	200	予防注射獣医謝礼金			
需用費	70	消耗品	需用費	87	消耗品	需用費	87	消耗品			
合計	270		合計	287		合計	287				
<b>財源内訳</b>				<b>財源内訳</b>				<b>財源内訳</b>			
国庫補助金名		千円	%	国庫補助金名		千円	%	国庫補助金名		千円	%
県補助金名		千円	%	県補助金名		千円	%	県補助金名		千円	%
地方債		千円	%	地方債		千円	%	地方債		千円	%
その他( )		千円	%	その他( )		千円	%	その他( )		千円	%
一般財源		270	100 %	一般財源		287	100 %	一般財源		287	100 %
<b>令和4年度目標 (KPI等)</b>	ウイルス感染によるデメリットを防ぐために、各関係機関及び生産農家と連携を取り予防活動を行う。			<b>令和4年度との 相違点</b>	ウイルス感染によるデメリットを防ぐために、各関係機関及び生産農家と連携を取り予防活動を行う。			<b>令和5年度との 相違点</b>	ウイルス感染によるデメリットを防ぐために、各関係機関及び生産農家と連携を取り予防活動を行う。		
<b>今後の展開</b>	豚丹毒ワクチン接種 1,300頭 日本脳炎ワクチン接種 200頭			<b>目標</b>	豚丹毒ワクチン接種 1,300頭 日本脳炎ワクチン接種 200頭			<b>目標</b>	豚丹毒ワクチン接種 1,300頭 日本脳炎ワクチン接種 200頭		

## 実施計画書（令和4年度～令和6年度）

<b>事業名</b>		<b>農業次世代人材投資事業（旧青年就農給付金事業）</b>					<b>事業区分</b>		継続事業		
令和3年度 事業費	1,500	千円	令和4年度 事業費	1,500	千円	対前年増減額	0	千円	実施計画総事業費 (令和4～6年度)	3,000	千円
<b>事業概要</b>			<b>第四次総合計画位置付け</b>					<b>担当課</b>			
市町村長に認定された認定新規就農者で、人・農地プランに位置づけられた就農5年未満の青年（就農されるとき年齢が原則50歳未満）の方を対象に、経営が不安定になりがちな就農直後（5年以内）の所得を確保するため、年間最大150万円の交付金が最長5年間給付される。			施策の大綱 8節 産業経済(多様な産業が調和しながら発展し、豊かに暮らせる村)					産業振興課			
			基本施策		① 農業の振興			担当係		農政係	
			実施施策		② 後継者の育成			担当名		平敷 翼	
			その他関係施策		6-①-②			内線番号		234	
事業期間			平成	24	年	～	令和	年	積算資料	有	
<b>事業を実施する必要性と現状の課題</b>						<b>事業実施効果</b>					
経営の不安定な就農初期段階の青年就農者に対して経営開始型の農業次世代投資金を交付することにより、青年の就農意欲の喚起と就農後の定着を図る。給付対象者の選定が課題。						経営の不安定な就農初期段階の青年就農者に対して経営開始型の農業次世代投資金を交付することにより、就農後の意欲向上と定着が図られている。					
<b>令和4年度</b>			<b>令和5年度</b>			<b>令和6年度</b>					
予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容			
補助金	1,500	農業次世代人材投資金	補助金	1,500	農業次世代人材投資金						
合計			合計			合計			0		
<b>財源内訳</b>				<b>財源内訳</b>				<b>財源内訳</b>			
国庫補助金名		千円	%	国庫補助金名		千円	%	国庫補助金名		千円	%
県補助金名	農業次世代投資事業	1,500	100	県補助金名	農業次世代投資事業	1,500	100	県補助金名		千円	%
地方債		千円	%	地方債		千円	%	地方債		千円	%
その他( )		千円	%	その他( )		千円	%	その他( )		千円	%
一般財源		千円	%	一般財源		千円	%	一般財源		千円	%
<b>令和4年度目標(KPI等)</b>			<b>令和4年度との相違点</b>			<b>令和5年度との相違点</b>					
対象農家の就農状況確認の徹底及び営農指導等のサポート。			給付金終了後の就農定着や、営農指導・農業経営に関するサポート。			令和5年度との相違点					
<b>今後の展開</b>			<b>目標</b>			<b>目標</b>					
新規就農者 1人			新規就農者 2人			目標					

## 実施計画書（令和4年度～令和6年度）

<b>事業名</b>		<b>農業用水対策施設設置補助事業</b>						<b>事業区分</b>		<b>継続事業</b>	
令和3年度 事業費	500 千円	令和4年度 事業費	500 千円	対前年増減額	0 千円	実施計画総事業費 (令和4～6年度)		2,000 千円			
<b>事業概要</b>				<b>第四次総合計画位置付け</b>				<b>担当課</b>			
農業生産性の向上を図る目的で農業用水の確保のための施設（打ち込み井戸、堀井戸、ボーリング井戸）を設置した個人又は団体に対し、経費の50%以内で、補助金限度額10万円を交付する。				施策の大綱 8節 産業経済(多様な産業が調和しながら発展し、豊かに暮らせる村)				産業振興課			
				基本施策		① 農業の振興		担当係		農政係	
				実施施策		② 後継者の育成		担当名		平敷 翼	
				その他関係施策		6-①-②		内線番号		234	
事業期間		平成 26 年 ~ 令和 年		積算資料		無					
<b>事業を実施する必要性と現状の課題</b>						<b>事業実施効果</b>					
合理的農業経営の振興と生産の拡大強化を図るため、水利施設(井戸、ボーリング施設)の設置に対し、補助金を交付する。補助導入者が少ないので、HPや広報誌等で周知を強化する。農業団体等にも協力してもらい、更なる農家への周知を図りたい。						農業生産性拡大及び新規就農者への圃場準備費用の負担軽減、又、干ばつ被害の軽減が図られている。 (平成26・27・28・29・30・R1・R2年度実績値12件)					
<b>令和4年度</b>			<b>令和5年度</b>			<b>令和6年度</b>					
予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容			
補助金	500	補助率1/2以内、1基あたり 上限10万 5基	補助金	750	補助率1/2以内、1基あたり 上限15万 5基	補助金	750	補助率1/2以内、1基あたり 上限15万 5基			
合計	500		合計	750		合計	750				
<b>財源内訳</b>				<b>財源内訳</b>				<b>財源内訳</b>			
国庫補助金名		千円	%	国庫補助金名		千円	%	国庫補助金名		千円	%
県補助金名		千円	%	県補助金名		千円	%	県補助金名		千円	%
地方債		千円	%	地方債		千円	%	地方債		千円	%
その他( )		千円	%	その他( )		千円	%	その他( )		千円	%
一般財源	500	千円	100 %	一般財源	750	千円	100 %	一般財源	750	千円	100 %
<b>令和4年度目標 (KPI等)</b>	補助率1/2以内、1基あたり上限10万			<b>令和4年度との 相違点</b>	補助金限度額を引き上げ 補助率1/2以内、1基あたり上限15万 担い手(認定新規就農者・認定農家)への事業周知徹底			<b>令和5年度との 相違点</b>	担い手(認定新規就農者・認定農家)への事業周知徹底		
<b>今後の展開</b>	農業用水対策施設設置 5 基			<b>目標</b>	農業用水対策施設設置 5 基			<b>目標</b>	農業用水対策施設設置 5 基		

## 実施計画書（令和4年度～令和6年度）

<b>事業名</b>		<b>機構集積支援事業</b>						<b>事業区分</b>		<b>継続事業</b>	
令和3年度 事業費	1,665	千円	令和4年度 事業費	2,207	千円	対前年増減額	542	千円	実施計画総事業費 (令和4～6年度)	6,621	千円
<b>事業概要</b>			<b>第四次総合計画位置付け</b>						<b>担当課</b>		
農業委員会が行なう農地の利用状況調査や意向調査の実施に係る費用を支援し、今後の担い手への農地集積・集約化を図る。			施策の大綱 8節 産業経済(多様な産業が調和しながら発展し、豊かに暮らせる村)						農業委員会		
			基本施策			① 農業の振興			担当係		
			実施施策			④ 遊休農地の管理・活用方法の検討			担当名 比嘉 和也		
			その他関係施策						内線番号 236		
事業期間			令和	年	～	令和	6	年	積算資料	有	
<b>事業を実施する必要性と現状の課題</b>						<b>事業実施効果</b>					
遊休農地や耕作放棄地が増加していることを踏まえ、農地の利用状況調査を実施し遊休農地等の所有者に対し意向調査等を行う。 当集会は農業者の経営・収益確保のため公的代表である全国の農業委員会会長が一堂に会し、国や各政党に対し各種農業施策に関し要請決議、行動する重要な場であり、先進地の講演・活動事例発表での討議の機会が必要である。						意向調査を行うことによって、所有者等への今後の土地利用の意思確認ができ、必要によっては指導等を行い遊休農地の解消につなげていく。					
<b>令和4年度</b>			<b>令和5年度</b>			<b>令和6年度</b>					
予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容			
報酬	1,780	農地利用状況調査任用職員	報酬	1,780	農地利用状況調査任用職員	報酬	1,780	農地利用状況調査任用職員			
旅費	427	全国農業委員会会長大会旅費	旅費	427	全国農業委員会会長大会旅費	旅費	427	全国農業委員会会長大会旅費			
備品購入費		農地調査タブレット									
合計	2,207		合計	2,207		合計	2,207				
<b>財源内訳</b>				<b>財源内訳</b>				<b>財源内訳</b>			
国庫補助金名		千円	%	国庫補助金名		千円	%	国庫補助金名		千円	%
県補助金名	機構集積支援事業	1,582	千円 72 %	県補助金名	機構集積支援事業	1,582	千円 72 %	県補助金名	機構集積支援事業	1,582	千円 72 %
地方債		千円	%	地方債		千円	%	地方債		千円	%
その他( )		千円	%	その他( )		千円	%	その他( )		千円	%
一般財源		625	千円 28 %	一般財源		625	千円 28 %	一般財源		625	千円 28 %
<b>令和4年度目標 (KPI等)</b>	遊休農地75ha 年間3ha解消を目標に行う。			<b>令和4年度との 相違点</b>	令和3年度の課題を確認後改善を図る。			<b>令和5年度との 相違点</b>	令和4年度の課題を確認後改善を図る。		
<b>今後の展開</b>	農業委員会と農地中間管理機構と協力しながら 遊休農地を解消していく。			<b>目標</b>	年間3ha解消を目標に行う。			<b>目標</b>	年間3ha解消を目標に行う。		



## 実施計画書（令和4年度～令和6年度）

<b>事業名</b>		<b>荒廃農地利活用促進事業</b>				<b>事業区分</b>	<b>継続事業</b>	
令和3年度 事業費	320	千円	令和4年度 事業費	270	千円	実施計画総事業費 (令和4～6年度)	1,260	千円
			対前年増減額	▲ 50				

<b>事業概要</b>  認定新規就農者及び中心経営体等の農業者が、荒廃農地を引き受け、営農を再開するために行う再生作業、土地改良を支援する。	<b>第四次総合計画位置付け</b>						<b>担当課</b>	
	施策の大綱	8節 産業経済(多様な産業が調和しながら発展し、豊かに暮らせる村)					産業振興課	
	基本施策	① 農業の振興					担当係	農政係
	実施施策	④ 遊休農地の管理・活用方法の検討					担当名	山下
	その他関係施策	中城村農業振興ビジョン					内線番号	232
事業期間		令和	4	年	～	令和	6	年
		積算資料		有				

<b>事業を実施する必要性と現状の課題</b>	<b>事業実施効果</b>
農家の高齢化や後継者不足により農業人口が減少し耕作放棄地が増加してきている。しかし、近年は、村外からの新規就農者が少しずつ増えてきているが農地の借用について、地権者が借地を希望する農地は、ほとんどが耕作放棄地で就農を開始するにあたり借手の負担になっている。	本事業により、新規就農者やその他就農者等の営農活動を支援することより、営農規模の拡大を図り農家所得の向上及び耕作放棄地の解消を目指す。

令和4年度			令和5年度			令和6年度		
予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容
補助金	270	補助率3/4以内、10aあたり 上限20万	補助金	495	補助率3/4以内、10aあたり 上限20万	補助金	495	補助率3/4以内、10aあたり 上限20万
合計	270		合計	495		合計	495	

財源内訳				財源内訳				財源内訳			
国庫補助金名	千円	%		国庫補助金名	千円	%		国庫補助金名	千円	%	
県補助金名	180	67	%	県補助金名	330	67	%	県補助金名	330	67	%
地方債			%	地方債			%	地方債			%
その他( )			%	その他( )			%	その他( )			%
一般財源	90	33	%	一般財源	165	33	%	一般財源	165	33	%

<b>令和4年度目標 (KPI等)</b>	・ 荒廃農地解消18a	<b>令和4年度との 相違点</b>	・ 荒廃農地解消33a	<b>令和5年度との 相違点</b>	・ 荒廃農地解消33a
<b>今後の展開</b>	継続的な事業の実施	<b>目標</b>	担い手農家への農地集積 継続的な事業の実施	<b>目標</b>	担い手農家への農地集積 継続的な事業の実施

## 実施計画書（令和4年度～令和6年度）

<b>事業名</b>		<b>沖縄中部勤労福祉サービスセンター補助金</b>					<b>事業区分</b>		継続事業		
令和3年度 事業費	845	千円	令和4年度 事業費	840	千円	対前年増減額	▲ 5	千円	実施計画総事業費 (令和4～6年度)	2,520	千円
<b>事業概要</b>			<b>第四次総合計画位置付け</b>					<b>担当課</b>			
村内中小企業勤労者へ健康診断や人間ドック受診の助成、自己啓発事業などを実施する沖縄中部勤労者福祉サービスセンターに補助金を交付する。			施策の大綱 8節 産業経済(多様な産業が調和しながら発展し、豊かに暮らせる村)					産業振興課			
			基本施策 ③ 商工業の振興					担当係 商工観光係			
			実施施策 ① 地元企業育成の推進					担当名 新垣			
			その他関係施策					内線番号 233			
事業期間			令和	年	～	令和	年	積算資料			
<b>事業を実施する必要性と現状の課題</b>						<b>事業実施効果</b>					
本団体へ補助金を交付することにより、中小企業勤労者等のための総合的な福祉事業を行うことが可能となり、福祉の向上を図るとともに中小企業の振興、地域社会の活性化を図ることができる。 村内事業所及び在住者の会員数が少ないことが課題である。						令和2年度の実績では、村内加盟事業所は8事業所、従業員数47人となっている。 従業員の福利厚生が広がることで、従業員の長期雇用や職場環境の向上に期待ができ、村内事業所の振興を図ることができる。					
<b>令和4年度</b>			<b>令和5年度</b>			<b>令和6年度</b>					
予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容			
補助金	840		補助金	840		補助金	840				
合計	840		合計	840		合計	840				
<b>財源内訳</b>				<b>財源内訳</b>				<b>財源内訳</b>			
国庫補助金名		千円	%	国庫補助金名		千円	%	国庫補助金名		千円	%
県補助金名		千円	%	県補助金名		千円	%	県補助金名		千円	%
地方債		千円	%	地方債		千円	%	地方債		千円	%
その他( )		千円	%	その他( )		千円	%	その他( )		千円	%
一般財源	840	千円	100%	一般財源	840	千円	100%	一般財源	840	千円	100%
<b>令和4年度目標(KPI等)</b>			<b>令和4年度との相違点</b>			<b>令和5年度との相違点</b>					
加盟事業所数 9事業所			周知方法の見直しを検討する。			周知方法の見直しを検討する。					
<b>今後の展開</b>			<b>目標</b>			<b>目標</b>					
周知方法を検討し、加盟事業所数の増加を図る。			加盟事業所 10事業所			加盟事業所 11事業所					



## 実施計画書（令和4年度～令和6年度）

<b>事業名</b>		<b>中城村商工会育成補助金</b>				<b>事業区分</b>		継続事業	
令和3年度 事業費	2,700 千円	令和4年度 事業費	2,700 千円	対前年増減額	0 千円	実施計画総事業費 (令和4～6年度)		8,100 千円	

<b>事業概要</b>		<b>第四次総合計画位置付け</b>					<b>担当課</b>	
地域の商工業者が求める支援ニーズに的確に対応し、関係機関との連携による金融、経営革新、モノづくり支援、創業支援、六次産業化、事業継承、販路拡大支援など、地域経済の要となる中小・小規模企業支援の強化を図るため、中城村商工会へ補助金を交付する。		施策の大綱 8節 産業経済(多様な産業が調和しながら発展し、豊かに暮らせる村)					産業振興課	
		基本施策 ③ 商工業の振興					担当係	商工観光係
		実施施策 ① 地元企業育成の推進					担当名	新垣
		その他関係施策					内線番号	233
		事業期間	令和	年	～	令和	年	積算資料

<b>事業を実施する必要性と現状の課題</b>	<b>事業実施効果</b>
地域に根ざした商工業者の自主的な組織として設立された商工会は、会員企業の発展を支援すること使命としており、その商工会の活動を支援することで地域産業の育成はもとより地域コミュニティの維持活動や地域の活性化に結び付く。 近年は、会員の高齢化に伴う事業継承が課題である。	令和2年度末時点での会員数は、411社となっている。 商工会の事業活動を通じた商工業者への支援を行うことで、域内企業の経営基盤の安定と組織の強化を図ることができる。

令和4年度			令和5年度			令和6年度		
予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容
補助金	2,700		補助金	2,700		補助金	2,700	
合計	2,700		合計	2,700		合計	2,700	

財源内訳				財源内訳				財源内訳			
国庫補助金名		千円	%	国庫補助金名		千円	%	国庫補助金名		千円	%
県補助金名		千円	%	県補助金名		千円	%	県補助金名		千円	%
地方債		千円	%	地方債		千円	%	地方債		千円	%
その他( )		千円	%	その他( )		千円	%	その他( )		千円	%
一般財源	2,700	千円	100 %	一般財源	2,700	千円	100 %	一般財源	2,700	千円	100 %

令和4年度目標 (KPI等)	・会員数：430社以上	令和4年度との 相違点	会員数増加と脱会者減少に向けた取り組み	令和5年度との 相違点	会員数増加と脱会者減少に向けた取り組み
今後の展開	会員数増加と会員のニーズにあった支援の実施	目標	会員数増加と会員ニーズにあった支援の実施	目標	会員数増加と会員ニーズにあった支援の実施

## 実施計画書（令和4年度～令和6年度）

<b>事業名</b>	<b>とよむ中城産業まつり</b>					<b>事業区分</b>	継続事業	
令和3年度 事業費	0	千円	令和4年度 事業費	7,000	千円	対前年増減額	7,000	千円
						実施計画総事業費 (令和4～6年度)	7,000	千円

<b>事業概要</b>	<b>第四次総合計画位置付け</b>	<b>担当課</b>					
中城村内で生産、製造又は提供される全産業の製品を村内外にアピールするとともに販売量と市場の拡大を図ることを目的に開催する。また、製品の展示及び即売を通じて、生産、加工、販売及び消費する方々が交流や商談を行うことで、中城村の産業の振興と発展、更には住民生活の向上に寄与することはもちろんのこと、斬新な発想や消費者の声を反映した新たな製品や産業の誕生を目指す。	<b>施策の大綱</b>	産業振興課					
	<b>基本施策</b>	8節 産業経済(多様な産業が調和しながら発展し、豊かに暮らせる村)	担当係	商工観光係			
	<b>実施施策</b>	③ 商工業の振興	担当名	新垣 温子			
	<b>その他関係施策</b>	① 地元企業育成の推進	内線番号	233			
<b>事業期間</b>		令和	年	～	令和	年	積算資料

<b>事業を実施する必要性と現状の課題</b>	<b>事業実施効果</b>
製品展示即売会の部とイベント及びステージの部を開催する。あわせて、野菜等の品評会を実施する。	村で生産される製品をアピールすることは、地場産業の発展強化につながることはもちろんのこと、雇用の拡大や特色ある地域づくりによって、世界遺産を活用した観光産業への取組にも励みとなる。

令和4年度			令和5年度			令和6年度		
予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容
実行委員会補助金	7,000	産業まつり ステージ・出店・ 販売・試食会等						
合計	7,000		合計	0		合計	0	

財源内訳				財源内訳				財源内訳							
国庫補助金名	一括交付金	5,600	千円	80	%	国庫補助金名		千円		%	国庫補助金名		千円		%
県補助金名			千円		%	県補助金名		千円		%	県補助金名		千円		%
地方債			千円		%	地方債		千円		%	地方債		千円		%
その他( )			千円		%	その他( )		千円		%	その他( )		千円		%
一般財源		1,400	千円	20	%	一般財源		千円		%	一般財源		千円		%

<b>令和4年度目標(KPI等)</b>	参加目標5,500人、販売売上300万	<b>令和4年度との相違点</b>	
<b>今後の展開</b>	会場の制限で出店事業者が限られ、また狭隘化で参観者が混雑が見られる。	<b>目標</b>	
		<b>令和5年度との相違点</b>	
		<b>目標</b>	

## 実施計画書（令和4年度～令和6年度）

<b>事業名</b>		<b>石油貯蔵施設立地対策等交付金事業</b>					<b>事業区分</b>		<b>継続事業</b>								
令和3年度 事業費	3,556	千円	令和4年度 事業費	3,366	千円	対前年増減額	▲ 190	千円	実施計画総事業費 (令和4～6年度)	10,098 千円							
<b>事業概要</b>			<b>第四次総合計画位置付け</b>					<b>担当課</b>									
石油貯蔵施設が立地する周辺地域における住民福祉の向上を通じて、石油貯蔵施設設置の円滑化を図るため、石油貯蔵施設立地対策等補助金（間接補助）を活用し社会インフラの整備実施する。			施策の大綱 8節 産業経済(多様な産業が調和しながら発展し、豊かに暮らせる村)					産業振興課									
			基本施策 ③ 商工業の振興					担当係	商工観光係								
			実施施策 ⑥ 企業立地環境の改善					担当名	新垣								
			その他関係施策					内線番号	233								
			事業期間		令和	年	～	令和	年	積算資料							
<b>事業を実施する必要性と現状の課題</b>					<b>事業実施効果</b>												
石油貯蔵施設の設置の円滑化に資することを目的に、道路、港湾、漁港、都市公園及び水道等の公共用施設を整備することで、住民の福祉の向上を図る必要がある。					事業の実施により、地域住民の安全確保や福祉の向上を図ることができる。												
<b>令和4年度</b>			<b>令和5年度</b>			<b>令和6年度</b>											
予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容									
事業費	3,366		事業費	3,366		事業費	3,366										
合計			合計			合計											
3,366			3,366			3,366											
<b>財源内訳</b>				<b>財源内訳</b>				<b>財源内訳</b>									
国庫補助金名	石油貯蔵施設立地対策等補助金	2,356	千円	70	%	国庫補助金名	石油貯蔵施設立地対策等補助金	2,356	千円	70	%	国庫補助金名	石油貯蔵施設立地対策等補助金	2,356	千円	70	%
県補助金名			千円		%	県補助金名			千円		%	県補助金名			千円		%
地方債			千円		%	地方債			千円		%	地方債			千円		%
その他( )			千円		%	その他( )			千円		%	その他( )			千円		%
一般財源		1,010	千円	30	%	一般財源		1,010	千円	30	%	一般財源		1,010	千円	30	%
令和4年度目標 (KPI等)	石油貯蔵施設立地対策等補助金の活用により、石油貯蔵施設の設置の円滑化を図る。		<b>令和4年度との 相違点</b>		交通安全対策事業等の事業実施		<b>令和5年度との 相違点</b>		交通安全対策事業等の事業実施								
今後の展開	社会インフラ整備の実施		<b>目標</b>		石油貯蔵施設の設置の円滑化を図る。		<b>目標</b>		石油貯蔵施設の設置の円滑化を図る。								



## 実施計画書（令和4年度～令和6年度）

<b>事業名</b>	<b>村産品プロモーション推進事業</b>					<b>事業区分</b>	継続事業	
令和3年度 事業費	1,055	千円	令和4年度 事業費	1,610	千円	対前年増減額	555	千円
						実施計画総事業費 (令和4～6年度)	4,830	千円

<b>事業概要</b>	<b>第四次総合計画位置付け</b>					<b>担当課</b>		
村内中小企業の販路拡大や売上の向上を目的に、物産展の開催や商品のPR活動を行う。	施策の大綱	8節 産業経済(多様な産業が調和しながら発展し、豊かに暮らせる村)					産業振興課	
	基本施策	④ 特産品の開発・販売					担当係	商工観光係
	実施施策	② 新たな販売ルートの確立					担当名	新垣
	その他関係施策						内線番号	233
		事業期間	令和	年	～	令和	年	積算資料

<b>事業を実施する必要性と現状の課題</b>	<b>事業実施効果</b>
村内中小企業の発展を目指すためには、商品をPRする機会を増やし、地域産品の知名度向上を図ることが重要である。 村内で生産・製又は提供される商品の中には品評会で受賞する評価の高いものもあるが、その認知度は高いとはいえず、効果的な情報発信が課題である。	村産品の認知度向上による販路拡大に期待ができ、地元企業の経営基盤強化による事業継続と雇用の維持にもつながる。

令和4年度			令和5年度			令和6年度		
予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容
委託料	1,500	物産展開催委託等	委託料	1,500	物産展開催委託等	委託料	1,500	物産展開催委託等
需用費	100	消耗品費等	需用費	100	消耗品費等	需用費	100	消耗品費
役務費	10	クリーニング料	役務費	10	クリーニング料	役務費	10	クリーニング料
合計	1,610		合計	1,610		合計	1,610	

財源内訳				財源内訳				財源内訳			
国庫補助金名	金額	千円	%	国庫補助金名	金額	千円	%	国庫補助金名	金額	千円	%
一括交付金	1,288	千円	80 %	一括交付金	1,288	千円	80 %	一括交付金	1,288	千円	80 %
県補助金名		千円	%	県補助金名		千円	%	県補助金名		千円	%
地方債		千円	%	地方債		千円	%	地方債		千円	%
その他( )		千円	%	その他( )		千円	%	その他( )		千円	%
一般財源	322	千円	20 %	一般財源	322	千円	20 %	一般財源	322	千円	20 %

<b>令和4年度目標 (KPI等)</b>	<b>令和4年度との相違点</b>	<b>令和5年度との相違点</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・物産展の開催 1回</li> <li>・出店事業者数 15事業所</li> <li>・売上目標 200万円</li> </ul>	新規の出展事業者を増やし販路拡大に取り組む。 引き続き村産品の認知度向上に努める。	新規の出展事業者を増やし販路拡大に取り組む。 引き続き村産品の認知度向上に努める。
<b>今後の展開</b>	<b>目標</b>	<b>目標</b>
物産展の開催を機会に新規販路の開拓を図る。	新規出店事業者 2事業所	新規出店事業者 2事業所



## 実施計画書（令和4年度～令和6年度）

<b>事業名</b>		<b>観光地周辺環境美化事業</b>				<b>事業区分</b>	<b>継続事業</b>	
令和3年度 事業費	10,001 千円	令和4年度 事業費	16,328 千円	対前年増減額	6,327 千円	実施計画総事業費 (令和4～6年度)	48,984 千円	

事業概要  観光地及び観光地へのアクセス道路等の美化清掃を行い、観光客の満足度向上を図る。	<b>第四次総合計画位置付け</b>						<b>担当課</b>	
	施策の大綱	8節 産業経済(多様な産業が調和しながら発展し、豊かに暮らせる村)					都市建設課	
	基本施策	⑤ 観光の振興					担当係	都市建設係
	実施施策	② 観光客の受入体制の整備					担当名	狩俣 誠
	その他関係施策						内線番号	281
事業期間		平成	29	年	～	令和	年	積算資料

<b>事業を実施する必要性と現状の課題</b>	<b>事業実施効果</b>
中城村には、歴史的観点や観光資源としても活用されている『歴史の道』や『南上原糸蒲公園』等があり、そのような場所を安全・安心に歩行できるよう環境美化を行い観光振興を図る。また、本村ではスポーツコンベンションの推進による地域活性化や観光振興の魅力発信を図るため、プロサッカーチームのキャンプ誘致活動を行っており、観光客が気持ち良く村内を回遊できるよう観光地へのアクセス道路の環境美化を行う。	県営中城公園の、旧ホテル跡地が解体され、今後は、城跡の正門側の整備も進むことが想定される中、現在の護佐丸ウオーキング以外にも歴史の道を使った、観光イベント等への利活用が見込まれる歴史の道や、各種イベントで利用される中城村吉の浦公園周辺道路を美化することにより、中城村の観光振興に寄与する。

令和4年度			令和5年度			令和6年度		
予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容
報酬	16,108	会計年度任用職員	報酬	16,108	会計年度任用職員	報酬	16,108	会計年度任用職員
需用費	220	草刈り機替え刃等	需用費	220	草刈り機替え刃等	需用費	220	草刈り機替え刃等
合計	16,328		合計	16,328		合計	16,328	

財源内訳					財源内訳					財源内訳				
国庫補助金名	一括交付金	13,062	千円	80 %	国庫補助金名	一括交付金	13,062	千円	80 %	国庫補助金名	一括交付金	13,062	千円	80 %
県補助金名			千円	%	県補助金名			千円	%	県補助金名			千円	%
地方債			千円	%	地方債			千円	%	地方債			千円	%
その他( )			千円	%	その他( )			千円	%	その他( )			千円	%
一般財源		3,266	千円	20 %	一般財源		3,266	千円	20 %	一般財源		3,266	千円	20 %

<b>令和4年度目標 (KPI等)</b> 一括交付金がなくなった場合、全額単費として対応となる。草刈の要望が増えている為、作業員を3名増員し対応する。	<b>令和4年度との相違点</b> 一括交付金がなくなった場合、全額単費として対応となる。	<b>令和5年度との相違点</b> 一括交付金がなくなった場合、全額単費として対応となる。
<b>今後の展開</b> 特に、夏季の雑草繁茂期においても、美化された状態を保つ。	<b>目標</b> 特に、夏季の雑草繁茂期においても、美化された状態を保つ。	<b>目標</b> 特に、夏季の雑草繁茂期においても、美化された状態を保つ。



## 実施計画書（令和4年度～令和6年度）

<b>事業名</b>		<b>プロサッカーキャンプ誘致事業</b>					<b>事業区分</b>		<b>継続事業</b>		
令和3年度 事業費	2,106 千円	令和4年度 事業費	2,106 千円	対前年増減額	0 千円	実施計画総事業費 (令和4～6年度)		6,318 千円			
<b>事業概要</b>			<b>第四次総合計画位置付け</b>				<b>担当課</b>				
サッカーに適した芝を有するごさまる陸上競技場でのプロのサッカーチームによるキャンプを通して、中城村への観光客誘客促進を図ることを目的とし、サッカーキャンプの誘致活動及びサッカーキャンプの支援事業を実施する。			<b>施策の大綱</b> 8節 産業経済(多様な産業が調和しながら発展し、豊かに暮らせる村)				<b>産業振興課</b>				
			<b>基本施策</b> ⑤ 観光の振興				<b>担当係</b> 商工観光係				
			<b>実施施策</b> ③ 新たな観光プログラムの創出				<b>担当名</b> 儀間				
			<b>その他関係施策</b>				<b>内線番号</b> 233				
			<b>事業期間</b>		令和	年	～	令和	年	積算資料	
<b>事業を実施する必要性と現状の課題</b>					<b>事業実施効果</b>						
誘致活動やキャンプ期間中の支援を通してキャンプの定着化を図る必要がある。コロナ禍においては、キャンプを行うチームやキャンプ見学者に対し、安心安全な環境を提供することが課題である。					キャンプ実施に伴い県外からの観光客に期待ができる。来村者に対して、中城城跡や飲食店を周遊するスタンプラリーを実施することで、域内への経済効果が期待できるとともに、本村だけではなく沖縄県のスポーツツーリズムの推進に寄与することができる。						
<b>令和4年度</b>			<b>令和5年度</b>			<b>令和6年度</b>					
予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容			
委託料	2,106	観光協会への委託	委託料	2,106	観光協会への委託	委託料	2,106	観光協会への委託			
合計			合計			合計					
2,106			2,106			2,106					
<b>財源内訳</b>			<b>財源内訳</b>			<b>財源内訳</b>					
国庫補助金名	一括交付金	1,685 千円	80 %	国庫補助金名	一括交付金	1,685 千円	80 %	国庫補助金名	一括交付金	1,685 千円	80 %
県補助金名		千円	%	県補助金名		千円	%	県補助金名		千円	%
地方債		千円	%	地方債		千円	%	地方債		千円	%
その他( )		千円	%	その他( )		千円	%	その他( )		千円	%
一般財源		421 千円	20 %	一般財源		421 千円	20 %	一般財源		421 千円	20 %
<b>令和4年度目標(KPI等)</b>	キャンプ見学者数 530人/1日		<b>令和4年度との相違点</b>		キャンプ見学者(観光客)を村内の観光につなげる。		<b>令和5年度との相違点</b>		キャンプ見学者(観光客)を村内の観光につなげる。		
<b>今後の展開</b>	効果的な周知活動を行い見学者数の増加を図る。		<b>目標</b>		村内観光につなげる企画の実施		<b>目標</b>		村内観光につなげる企画の実施		

